

JAPAN EDUCATION COMMUNITY

管理者マニュアル

識別コード発行・ダッシュボード操作ガイド

assessment.japan-education-community.org

Ver.1.0 Japan Education Community

1. はじめに

本マニュアルは、教育 DX ポテンシャルアセスメントの管理者（大学の責任者・担当者）向けの操作ガイドです。

管理者はメール認証によりログインし、識別コードの発行・回答データの確認を行うことができます。

アクセス URL

<https://assessment.japan-education-community.org>

匿名・仮名での受検について 氏名・組織名は匿名または仮名での入力が可能です。調査の実態や組織のポリシーに合わせて、受検者への案内方法を柔軟にご設定ください。

2. 管理者ログイン

2-1. ログイン手順

1. トップ画面の「管理者ログイン」をクリック
2. メールアドレスを入力して「認証コードを送信」をクリック
3. 届いた 6 桁の認証コードを入力（有効期限：10 分）
4. 初回のみ：組織名・大学種別を入力
5. 「ログイン」をクリックしてダッシュボードへ

認証コードが届かない場合は迷惑メールフォルダをご確認ください。送信元：
noreply@japan-education-community.org

3. 識別コードの発行

3-1. 識別コードとは

回答者（職員）がアセスメントを受検する際に必要な 8 桁のコードです。管理者が発行し、対象職員に配布します。

3-2. コード発行手順

6. ダッシュボードの「識別コード管理」タブをクリック
7. ラベルを入力（例：2025 年度職員研修）※任意
8. 「コードを発行」ボタンをクリック
9. 発行された 8 桁コードをコピーして対象職員にメール等で配布

コードは複数発行可能です。用途・対象者ごとにラベルをつけて管理することを推奨します。

3-3. コードの有効化・停止

「識別コード管理」タブの一覧から「停止」で無効化、「再開」で再有効化できます。受検期間終了後はコードを停止してください。

4. ダッシュボードの見方

4-1. 概要タブ

表示項目	内容
受検者数	アセスメントを完了した人数
組織平均	全受検者の総合スコア平均（10 点満点）
リーダー候補	「DX 推進リーダー候補」と判定された人数
有効コード	現在有効な識別コードの件数
部署別平均スコア	部署ごとの平均スコアと棒グラフ
軸別組織平均	5 軸のレーダーチャート（組織全体の傾向）
判定分布	4 段階の判定ごとの人数・割合

4-2. 受検者一覧タブ

氏名・部署・スコア・判定・メール送信状態・受検日を最新 30 件まで確認できます。

5. 判定基準

判定	スコア	推奨アクション
DX 推進リーダー候補	8～10 点	DX プロジェクトのリードや他職員への知識共有を推奨
DX サポーター	6～7 点	実践経験を積み上げ、推進役へのステップアップを支援
DX リテラシー基礎あり	4～5 点	DX リテラシー研修への参加を推奨
DX リテラシー習得が必要	0～3 点	基礎から学べる入門研修の受講を推奨

6. 推奨する活用方法

- 受検率を高めるため、管理職から全職員へのアナウンスを実施する
- 部署別スコアを参考に、重点研修対象部署を特定する
- 「DX 推進リーダー候補」の職員を DX プロジェクトのコアメンバーに登用する
- 半年～1 年後に再受検を実施し、スコアの変化で育成効果を測定する

本ツールのデータは JEC（Japan Education Community）内でのみ利用されます。大学名・個人名が外部に公開されることはありません。詳細はプライバシーポリシーをご確認ください。